

報道関係 各位

世界初のドンコ化石の特別展示

この度、当館の所蔵標本に基づいて新種として学術誌に発表された世界初のドンコの化石について、「化石の日」に関連して実物標本を下記のとおり展示公開します。

【記】

1. 展示標本 イキムカシドンコ 1個体（ホロタイプ：新種記載の基準となった唯一の標本）
2. 産地 長崎県壱岐市芦辺町
3. 時代 新生代新第三紀中新世中期（約1500万年前）
4. 掲載誌 日本古生物学会英文誌パレオントロジカル・リサーチ (Paleontological Research) 10月1日号
著者：簗本美孝（北九州市立自然史・歴史博物館名誉館員）・張春光（中国科学院動物学研究所）
5. 意義 (1) 世界初のドンコ属魚類化石である。
(2) この発見によってドンコ属魚類が約1500万年前に現れたことが判明した。
(3) 日本に生息するドンコの直接の祖先である可能性が高い。
6. 展示公開 期間：令和5年10月11日（水）から令和5年12月28日（木）までを予定
場所：北九州市立自然史・歴史博物館
7. 詳細情報 別紙参照